

【オプトアウト文書】

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針第8-1-(2)-ア-(I)に基づく公表

研究課題名

ワンヘルス・アプローチに基づく食品由来薬剤耐性菌のサーベイランスと伝播機序解明のための研究

研究の対象

腸管系病原菌

研究の目的

糞便等から分離した大腸菌やサルモネラ等の腸管系病原菌を対象に薬剤感受性試験を実施し、薬剤耐性菌出現状況を把握する。

研究期間

令和7年4月1日から令和9年3月31日

研究に用いる試料・情報の項目（種類）

令和2年1月1日から令和9年3月31日までに分離された腸管系病原菌，年齢，性別，症状，渡航歴

外部への情報の提供

本データの一部は厚生労働省健康局結核感染症課が発行する「薬剤耐性ワンヘルス動向調査年次報告書」へ提供する。

利用する者の範囲（共同研究機関の名称及び研究者の氏名）

国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター 菅井基行

研究機関の名称及び研究機関の長

東京都健康安全研究センター

吉村 和久

研究責任者の所属・氏名

微生物部

小西 典子

オプトアウト ※

本研究に、研究対象となる御本人の情報を使用して欲しくない場合は、以下の問い合わせ先に令和9年3月31日までに御連絡ください。

S1153803@section.metro.tokyo.jp

オプトアウトの方法

東京都健康安全研究センター健康危機管理情報課研究調整担当宛てに「保有個人データの研究使用の停止申請」を提出してください。

S1153803@section.metro.tokyo.jp

※ オプトアウトとは、研究対象者が識別される試料・情報を当該研究に用いること（他の研究機関への提供を含む。）について、研究対象者が拒否する機会を保障することです。